

誰もができる情報保障のコツ ～ 一歩進んだサポートをするために ～



企画：札幌学院大学アクセシビリティ推進委員会／札幌学院大学 FD センター

日時：2015年2月19日（木）10:50～12:20

会場：B201 教室

対象：本学の教職員・非常勤講師（事前の申し込みは不要です）

今回のFD研究会は、障がいのある学生が学生生活を送る際に適切な支援を受けられるよう、学内の体制づくりを推進するアクセシビリティ推進委員会との共催で開催いたします。

獲得目標：

- ・本学における情報保障の現状と課題を認識する
- ・学生（テイカー）と教員が連携・協力した情報保障および教育内容改善について考える

プログラム概要：

10:50～10:55 インTRODクシヨン（開催趣旨説明）

10:55～11:05 聴覚障がい学生の立場になって情報保障の授業を体験する

11:05～11:15 利用学生によるプレゼンテーション

久保 愛衣里さん（法学部法律学科2年）

11:15～11:45 ノートテイク・パソコンテイク体験

11:45～12:15 テイカーによるプレゼンテーション

瀧澤 颯大さん（人文学部臨床心理学科3年）

齋藤 茅波さん（人文学部臨床心理学科2年）

12:15～12:20 まとめ・質疑応答

当日は、実際にノートテイク・パソコンテイクを体験することができます！！

本研究会では、実際にパソコンテイクで使用している環境を用意いたしますので、実際にパソコンテイクやノートテイクを体験いただき、講師役が話すスピードや話し方による、テイクの負担なども知っていただければと思います。

初めての方でもテイカーがサポートしますので大丈夫です。



利用学生（聴覚障がい）とテイカーによるプレゼンテーションにより、教職員として情報保障に貢献できるポイントを知ることができます！



利用学生（聴覚障がい）とテイカーの学生から、情報保障における本人たちの体験談や経験をもとに、担当教員に配慮してもらって嬉しかったこと、お願いしたいことなどを中心にプレゼンをしてもらいます。このプレゼンを参考に、学生と教員が連携・協力した情報保障および教育内容改善について考える時間になればと思います。